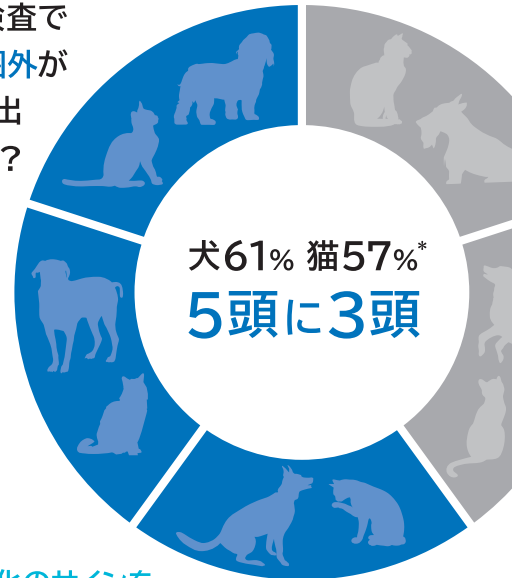


## 健康時の定期的なデータ蓄積が、病気の早期発見に役立ちます。

多くの検査項目には参考基準範囲が設定されていますが、実際は個体毎に少しずつ「正常である範囲」は異なります。このため若くて健康なうちに検査の値を蓄積して、その子独自の参考基準範囲(ベースライン値)を知ってあげることが大切です。定期的な健康診断で体の中の小さな変化にいち早く気づいてあげることこそ、健康寿命を延ばす鍵といえるでしょう。



健診の血液検査で参考基準範囲外が1項目以上検出された割合は？



\*アイデックス検査サービスが2023年1月~2023年6月の間に全国の動物病院から受託した健康診断の血液化学検査結果に基づきます。

異常や変化のサインを早期に見つけるために大切な定期健診

当院の健診は、腎臓病の早期発見に役立つ動物専用の検査項目を採用しています。



# 健康診断

1歳を過ぎたら年に1回、7歳頃からは年に2回の健康診断を!

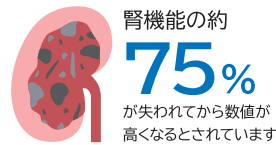
1歳頃から年に1回、中高齢期に入る前の7歳頃からは1年に2回の定期健診を。

人間と同様、中年以上になると腎臓病、心臓病、腫瘍、内分泌疾患など、様々な病気のリスクが上昇します。

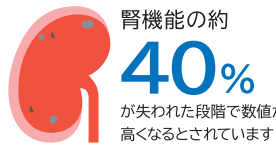
7歳以上なら1年に2回の目安で健康診断を受け、病気の予防や早期発見をしてあげることが重要です。



### 従来のクレアチニン検査



### IDEXX SDMA® 検査



クレアチニン検査と比べて、どれぐらい早く腎臓病を発見できますか？



健康診断の結果は血液化学検査の数値だけでなくその他の情報も併せて獣医師が総合的に判断します。検査結果については担当の先生にお尋ねください。

参考文献: Lulich et al. (1992); Brown (2013); Hall et al. (2014, 2016)

アイデックス ラボラトリーズは、動物臨床検査の世界的なリーディングカンパニーです。 [www.idexx.co.jp](http://www.idexx.co.jp)



健康時から検査データを定期的に蓄積。体の変化を見守ることで病気の早期発見を!



長くすこやかに一緒に過ごすために 元気なときから、動物病院で定期的な健康診断を!

動物病院の検査情報サイト

CareMyPet 

[www.idexxjp.com/cmp](http://www.idexxjp.com/cmp)

ケアマイペットは、動物臨床検査の世界的なリーディングカンパニーIDEXXがご提供します。

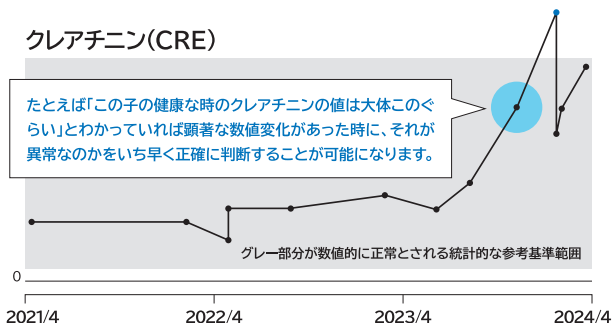


変わらず元気に見えるから、  
健康診断はいらないと思っていても…

ご家族の体の中で、いつのまにか  
小さな変化が起きているかもしれません。

### クレアチニン(CRE)

たとえば「この子の健康な時のクレアチニンの値は大体このくらい」とわかっていれば顕著な数値変化があった時に、それが異常なのかをいち早く正確に判断することが可能になります。

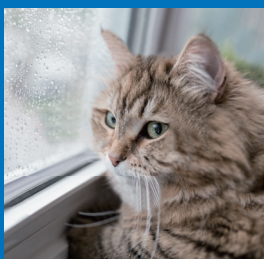


クレアチニンとSDMA: クレアチニンは腎臓から排泄される代謝産物で、腎機能が低下すると値が上昇します。著しい筋肉の減少などにより値が低下します。クレアチニンより早期に腎機能の低下を検出できるとされるSDMAと併せてみるのが重要です。SDMA検査については裏面をご覧ください。

いつまでも子供のように見えても  
急速に年を重ねています。

わんちゃん、ねこちゃんは1年で人間の約4年分年をとると  
いわれています。小型犬や猫は1歳頃で体が出来上がり

「成人」になり、おおよそ  
8歳ぐらいから中高齢期が  
はじまると考えられています。



病気の早期発見のために必要な

## 健康診断のベーシック検査とは？

### 血液化学検査

臓器・器官系の状態を調べる血液検査

臓器・器官系が、正常に動いているか、どこかに異常が生じていないかを調べる  
基礎的な検査で、各臓器・器官系に関連する複数の項目をみながら判断します。



#### 腎機能障害・腎不全:

Alb, BUN, Cre, BUN/Cre,  
IDEXX SDMA®, P, Ca, Na, K  
ネフローゼ症候群: Alb, TCho

#### 副腎皮質機能亢進症(犬):

ALT, ALP, GGT, TBil,  
TCho, Glu

#### 副腎皮質機能低下症:

Glu, BUN, Cre,  
BUN/Cre, Na, K

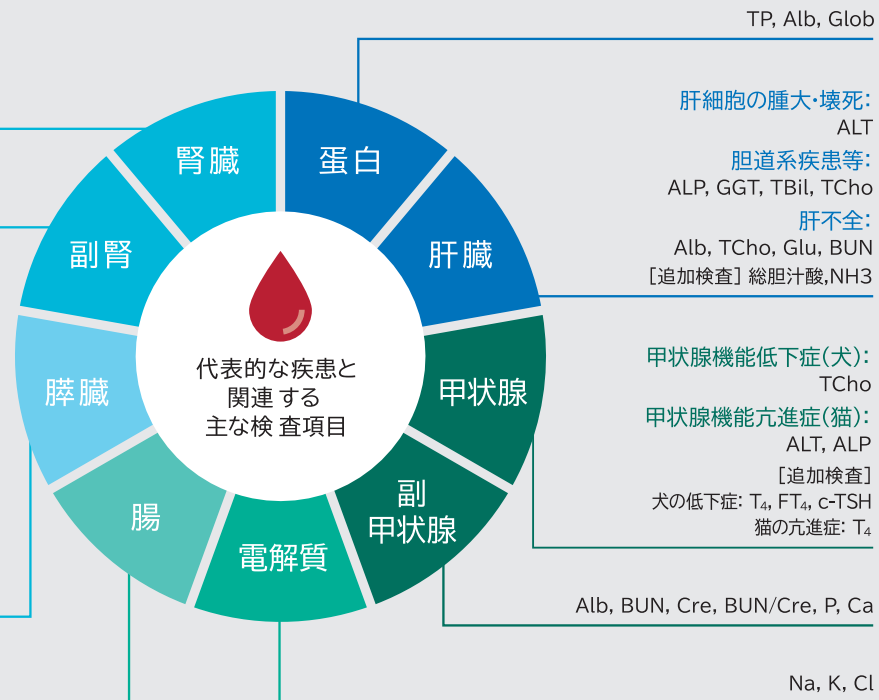
#### 膵炎(犬):

Alb, Amy, Lip, BUN, Cre, Ca

#### 糖尿病・低血糖:

TCho, Glu  
[追加検査]  
膵特異的リパーゼ, TLI,  
インスリン, フルクトサミン, CRP

TP, Alb, Glob, TCho, Na, K, Cl



### 完全血球計算

全身を巡る血液から体全体の状態を調べる基礎的かつ重要な血液検査です。赤血球や白血球の数を数えることで貧血や炎症、感染症の有無などを調べます。



### 尿検査

尿は、血液とともに、健康状態を調べたり、病気の診断や治療効果を判断するための重要な情報源となります。血液検査とともに尿検査を行うことで、泌尿器系の病気や糖尿病などを調べることができます。



### その他の検査

問診・身体検査、レントゲン検査や超音波検査、そして、消化管内の寄生虫の有無を調べる便検査など、さまざまな検査があります。

